

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
1）円滑かつ迅速な避難のための取組					
①情報伝達、避難計画等に関する事項					
■洪水時における河川管理者からの情報提供等（ホットラインの構築）					
1	水害	平成29年6月末に構築された水害ホットラインについて、毎年出水期前に協議会の場を活用し、ホットラインの見直し・確認を行う	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・策定済みのホットラインの連絡先を2025年度に更新し、これに基づき対応を行っている。（木之本支所） ・協議会、担当者会議にてホットラインの確認を行った。（流域政策局）
2	土砂災害	平成30年6月末に構築された土砂災害ホットラインについて、毎年出水期前に協議会の場を活用し、ホットラインの見直し・確認を行う	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・年度初めにホットラインの確認を行った。（流域政策局砂防室）
■避難情報発令の対象区域、判断基準等の確認（水害・土砂災害対応タイムライン）					
3	土砂災害	土砂災害について、市町地域防災計画に記載している避難情報発令基準について検証する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・地域防災計画の見直しを行っている。2026.3月改定予定（長浜市） ・策定済みのホットラインの連絡先を2025年度に更新し、これに基づき対応を行っている。（木之本支所） ・長浜市、米原市について、土砂災害に対する避難指示発令基準が客観的に記載されていることを確認した。（流域政策局砂防室）
4	共通	毎年出水期前に協議会の場を活用し、タイムラインの確認・検証を行う	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・協議会、担当者会議にてタイムラインを確認
■多機関連携型タイムラインの拡充					
5	共通	「タイムライン（防災行動計画）策定・活用指針」等に基づくタイムラインを作成、更新および運用する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・防災タイムラインの更新を行った。（米原市）
■水害・土砂災害危険性の周知					
6	水害	地先の安全度マップによる浸水想定および河川水位の情報を提供することで、水害の危険性を周知する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
7	水害	中小河川における避難判断の目安を検討する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・滋賀県が主催する村居田自治会および醒井自治会への出前講座に参加（米原市）
8	土砂災害	土砂災害防止法に基づき指定した土砂災害警戒区域等や基礎調査の結果を公表し、周知する	引き続き実施	滋賀県	・R6年度からは、抽出した箇所の詳細調査を実施しており、調査が完了した区域については、順次土砂災害警戒区域等の指定を進めると共に、ホームページ等で公表し周知を行っている。R7年度は長浜市において13箇所基礎調査結果をホームページにて公表している（流域政策局砂防室）
9	共通	リスク情報の更新に応じて、水害危険性および土砂災害の危険性について情報共有し、周知する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・水防協議会（書面開催）にて情報共有を図った。（米原市） ・引き続き実施（流域政策局砂防室）
■ＩＣＴを活用した洪水情報・土砂災害警戒情報・避難情報等の提供					
10	共通	防災情報を、わかりやすく伝えるポータルサイト（ＳＩＳＰＡＤ）を運営・更新する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施（流域政策局砂防室）
11	共通	避難情報を確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやＳＮＳの活用等を検討する	引き続き実施	長浜市 米原市	・市防災メール・LINE、「Yahoo!防災速報」アプリを活用（長浜市） ・エフエム滋賀との協定により災害時に自動起動し、緊急告知放送ができる防災ラジオを運用（長浜市） ・米原市防災情報伝達システムにおいて、屋外スピーカーやスマートフォン、携帯電話、防災タブレットによる情報伝達を行っている。（米原市） ・災害時の緊急情報をケーブルテレビのデータ放送からも発信を行っている。（米原市）
12	共通	避難情報を各世帯へ確実に届けるため、防災行政無線等（無線のデジタル化等）を普及する	引き続き実施	長浜市 米原市	・市内全域の防災無線をデジタル化し運用中（長浜市） ・防災無線と同じ内容を登録いただいた電話・FAXで受け取ることができる防災コールを導入（長浜市） ・スマートフォン・携帯電話等への各個人に対する米原市防災アプリの登録を普及推進している。（米原市）
13	共通	河川水位情報や土砂災害警戒情報等について、防災メール（プッシュ型）の利用を促進する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施（流域治水政策室・砂防室）

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
■防災施設の機能に関する情報提供の充実					
14	水害	ダムの操作に関する住民等への情報提供として、パンフレット・ダムカード配布を通じてダムの働きについて理解を深めていく	引き続き実施	滋賀県	・継続配布、ダムカード配布実績は以下のとおり。（滋賀県流域政策局） 余呉湖：R2：1,297、R3：626、R4：680、R5：781、R6:805、R7:861 姉川ダム：R2：776、R3：557、R4：962、R5：935、R6:1013、R7：985 ・ダムカードに併せてダムの機能を掲載したパンフレットを配布している（木之本支所） ・必要に応じて、パンフレット、ダムカードの配布等を行っている（木之本支所）
15	水害	緊急放流（異常洪水時防災操作）時発生する現象の理解を深めるための啓発を実施する	引き続き実施	滋賀県	・継続実施、ダムカードの配布に併せ、ダムウォーキングマップとダムの説明をしてあるパンフレットを提供する。（滋賀県水源地域対策室） ・2025. 5. 9 ダム管理演習時にダム下流河川沿川のスピーカー放送とサイレンを鳴らすなどし、緊急放流時現象の周知を実施した（木之本支所）
■ダム放流情報を活用した避難体系の確立					
16	水害	避難情報の発令を支援するための連絡体制強化として、県管理治水ダムにおいて、ホットライン等の見直し・確認を行う	引き続き実施	滋賀県	・策定済みのホットラインの連絡先を2025年度に更新し、これに基づき対応を行っている（木之本支所）
17	水害	緊急放流（異常洪水時防災操作）移行時にテレビテロップ実施のため報道関係への情報提供を行う	引き続き実施	滋賀県	・引き続き運用（木之本支所、滋賀県水源地域対策室）
■土砂災害警戒情報を補足する情報の提供					
18	土砂災害	土砂災害警戒情報について検証し、精度向上を図る	引き続き実施	彦根地方气象台 滋賀県	・精度向上に向けて引き続き検証を実施。（彦根地方气象台） 現在運用中の土砂災害警戒情報発表基準について、最新の降雨データ、災害情報を用い、その妥当性を検証するとともに、より精度の高い基準を設定する業務を完了した。（流域政策局砂防室）
19	土砂災害	土砂災害警戒情報を補足する情報の発信について、充実を図る	引き続き実施	彦根地方气象台 滋賀県	・土砂災害の危険度の高まりを面的に確認できる情報として、気象庁ホームページに土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）を掲載するとともに、普及啓発に努めている。（彦根地方气象台） ・滋賀県土木防災情報システムの機能向上や防災メールの利用の促進を進めている。 R7年度は、R8年度5月29日より運用される新しい防災気象情報への対応、CL基準改定への対応、スネークラインの6時間先公開対応等、システムの機能向上を実施。（流域政策局砂防室）
■隣接市町村における避難場所の設定（広域避難体制の構築）等					
20	共通	避難場所及び避難経路を検討し、避難場所の容量について検討する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・地域防災計画の見直しを行い、現計画で定めている避難者数、備蓄物資の見直しを行う。（米原市）
21	共通	避難場所が不足する等の状況に応じ、隣接市町等における避難場所の設定など広域連携を検討する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・協定先との意見交換会を行い、連携強化を図った。（米原市） ・滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合と「災害時における宿泊施設等の提供に関する協定」を締結（令和2年10月5日）し、宿泊施設の広域避難における活用について検討している。（滋賀県防災危機管理局）
■要配慮者利用施設における避難計画の作成および避難訓練の実施					
22	共通	対象となる全要配慮者利用施設における避難確保計画の作成、更新および避難訓練の実施を支援し、毎年協議会の場において状況を確認する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・要配慮者利用施設の関係課より計画の作成・避難訓練の実施を周知（長浜市） ・関係部署から対象施設宛に避難確保計画の作成・訓練の実施を通知で依頼し、必要があれば訪問等により支援している。（避難確保計画 対象施設数81施設中77施設作成済み）（米原市） ・協議会、担当者会議にて状況を確認（滋賀県流域政策局流域治水政策室）

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項					
■想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等の作成と周知					
23	水害	中小河川の想定最大規模の洪水浸水想定区域図について作成し公表する	2026.3まで	滋賀県	・引き続き実施
24	水害	地先の安全度マップについて、更新し公表する	2026.3まで	滋賀県	・引き続き実施
25	土砂災害	土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施する	引き続き実施	滋賀県	・木之本管内で新規調査24箇所を実施中。（木之本支所） ・長浜管内で新規調査40箇所、木之本管内で新規調査21箇所、見直し調査3箇所を実施中。 R6年度から、既指定区域の見直し調査（2巡目基礎調査）、詳細な地形データを用い抽出した土砂災害リスク箇所の調査を実施。調査箇所については順次区域指定を行う。（流域政策局砂防室）
26	共通	毎年協議会の場において進捗状況を確認する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・協議会にて関係機関と進捗状況を確認している。（米原市）
■水害・土砂災害ハザードマップの改良、周知、活用					
27	共通	洪水浸水想定区域図、地先の安全度マップの更新、土砂災害警戒区域等の指定に合わせて水害・土砂災害ハザードマップを更新し公表する	引き続き実施	長浜市 米原市	・令和8年度に防災マップを更新、全戸配布予定（前回更新は令和3年3月）。（長浜市） ・来年度ハザードマップを更新し、全戸配布を行う。（米原市）
28	共通	早期立ち退き避難が必要な区域の検討、市町界を越えた広域的な避難の検討を行い、ハザードマップ等に記載し活用する	引き続き実施	長浜市 米原市	－
29	共通	指定避難所の容量・位置を検討する	引き続き実施	長浜市 米原市	－
■浸水・土砂災害実績等の周知					
30	共通	水害・土砂災害履歴調査結果を公表する	引き続き実施	滋賀県	・長浜市湖北町速水、鍛冶屋町、余呉町余にて水害履歴調査を実施した。（流域政策局流域治水政策室）
■防災教育の促進					
31	土砂災害	県内の小中学校を対象とした土砂災害防止に関する絵画作文コンクールの実施する	引き続き実施	滋賀県	・R7年度は6月1日から9月15日の期間で「土砂災害防止に関する絵画・作文コンクール」を実施した。小中学校あわせ11校から絵画52点、作文61点の応募があった。（流域政策局砂防室）
32	共通	防災に関する出前講座の取組を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・学校、自治会、各種団地において防災出前講座を実施 実施件数：53件（長浜市） ・令和7年度、7自治会、2小中学校、2福祉施設に対し、出前講座を実施した。また、小中学校の児童生徒による避難所設営の支援を実施した。（米原市） ・米原市立伊吹小学校にてしがマイタイムラインの指導案のひな形を用いた作成講座を実施。（対象学年：4年生）また、当取組について、第2回子どもの安全確保に関する連絡協議会にて事例共有を行い、横展開を行った。（滋賀県防災危機管理局） ・令和7年10月31日 虎姫学園にて出前講座を実施した（滋賀県流域政策局流域治水政策室、長浜土木事務所）
③円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する取組					
■洪水予測や水位情報の提供の強化					
33	水害	河川管理上重要な箇所について河川防災カメラ（ＣＣＴＶカメラ）を設置し情報を提供する	引き続き実施	滋賀県	・引き続き実施
34	水害	水防団等の水防活動を支援するためＣＣＴＶカメラを設置し情報を提供する	引き続き実施	長浜市 米原市	・市設置の河川監視カメラの情報を共有した。（長浜市）
35	水害	氾濫する恐れのある地域等において洪水時の避難情報の発令判断等に活用する簡易水位計・量水標・簡易量水標を設置し、観測・情報共有する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・河川監視カメラ10か所、米川に量水版水位計を設置済み。各担当や地元の希望者に対して、一定の水位となった際にメールで通知されるように設定。（長浜市） ・上丹生地先と村居田地先の一級河川に河川監視カメラを設置し、自治会長等が随時河川状況を把握できるようにしている。（米原市）
■決壊までの時間を少しでも引き延ばす堤防構造の工夫					

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
36	水害	「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、危機管理型ハード対策を実施する	2026.3までに概成	滋賀県	（木之本支所） ・余呉川：護岸工（実施中） ・大川：築堤盛土、護岸工（実施中） ・高時川：護岸工（実施中）
■避難路、避難場所の安全対策の強化					
37	土砂災害	「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、円滑な避難を確保する施設整備を実施する	2026.3までに概成	滋賀県	（長浜土木事務所） ・勝山谷川：砂防堰堤工（堰堤工事、実施中） ・十郎谷川：砂防堰堤工（工事用道路工事、完了） ・板名古川：砂防堰堤改修工（工事用道路工事、完了） ・寺師地区：急傾斜地崩壊対策工（崩壊土砂防護柵、完了） ・下丹生地区：急傾斜地崩壊対策工（用地測量） ・河内地区：急傾斜地崩壊対策工（土質調査） （木之本支所） ・西谷：溪流保全工（堰堤完了、溪流保全工第Ⅱ期完了、第Ⅲ期実施中） ・滝谷川：砂防堰堤工（堰堤完了） ・八田部：砂防堰堤工（堰堤第1期実施中） ・新谷：砂防堰堤工（詳細設計） ・横波川支流：砂防堰堤工（詳細設計）
■応急的な退避場所の確保					
38	水害	水害リスクの高い地区で安全な避難が困難な地区においては、実効性のある避難先の検討を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・居住地にかかわらず、どこでも利用可能であることについて周知している（長浜市） ・要支援者の個別避難計画の作成を福祉部局と防災で連携して進めている（計画作成対象となる102自治会中96自治会で個別プラン作成済または作成取組中）。その他社会福祉協議会とも連携して各地域自治会に災害に備えた避難計画作成の啓発を行っている。（米原市）

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
2）被害軽減の取組					
①水防体制に関する事項					
■重要水防箇所の見直しおよび水防資機材の確認					
39	水害	1級河川における重要水防箇所について、点検計画を作成し、河川管理者と関係市町が共同点検を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・長浜土木事務所 河川砂防課と共同点検を実施（米原市） ・2025. 6. 4に、長浜市、県で共同点検を実施（高時川、余呉川、大川）（木之本支所）
40	水害	水防資機材について、河川管理者、水防管理者の保有情報を共有する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・米川に設置した水防倉庫内の資機材点検を実施した。（長浜市） ・令和7年度米原市水防計画を策定し、水防委員（長浜土木事務所長を含む）および滋賀県に共有（米原市） ・2025. 6. 4に、長浜市、県で共同点検を実施（高時川、余呉川、大川）（木之本支所）
41	水害	協議会の場において、共同点検の実施状況、水防資機材の状況について確認する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・令和7年度米原市水防計画を策定し、水防委員（長浜土木事務所長を含む）および滋賀県に共有（米原市）
■水防・土砂災害に関する広報の充実					
42	共通	協議会の場において、水防団員（消防団員）、自主防災組織、企業等の参画を促すための具体的な広報について検討の上実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	－
43	共通	自主防災組織の体制づくりを支援する（組織の育成や立上げサポート等）	引き続き実施	長浜市 米原市	・出前講座（60回）、草の根防災体制育成事業補助（114自治会）の支援実施（長浜市） ・水防団員（消防団員）募集に関するポスターを本庁舎および各支所に掲載し、広報を実施した。（米原市） ・出前講座（7自治会）を実施（米原市） ・地域防災リーダー制度を令和7年度に制定し、研修会2回、講演会2回実施した。（米原市） ・防災士資格取得の支援(21人)、消防防災施設器具補助金の実施(41自治会)（米原市） ・35名を対象に地区防災計画策定アドバイザー育成研修会を実施。新たに26名をアドバイザーとして認定（うち長浜市のアドバイザー2名）。（滋賀県防災危機管理局）
■水防・土砂災害防止訓練の充実					
44	水害	水防技術に関する勉強会を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市	・滋賀県水防研修に参加（2025. 4. 25）、新任職員水防研修を実施（2025. 5. 22）（長浜市） ・滋賀県水防研修会に5人が参加し土のう作りや工法について理解を深めた。また、米原市防災訓練において、放水訓練や倒木撤去訓練、ドローンを利用した情報取得等の訓練を実施。（米原市）
45	水害	毎年、水防研修・水防訓練を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・滋賀県水防研修に参加（2025. 4. 25）、新任職員水防研修を実施（2025. 5. 22）（長浜市） ・滋賀県水防研修会に毎年関係部署の職員が参加。米原市防災訓練についても毎年開催している。（米原市）
46	土砂災害	毎年、市町主催の土砂災害を対象とした訓練や、県と市町による土砂災害情報伝達訓練を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・米原市防災訓練により実施。（米原市） ・2025. 6. 13に実施。（木之本支所） ・R7年6月13日に県下統一の土砂災害情報伝達訓練を実施し、滋賀県土木防災情報システムの操作確認を行った。（流域政策局砂防室）
47	土砂災害	県と関係市が合同で土砂災害危険箇所パトロールを実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・2025. 6. 17に長浜市、県でパトロールを実施。（木之本支所） ・R7年6月17日、23日に長浜市、米原市と合同で土砂災害危険箇所、土砂災害対策施設の点検パトロールを実施した。（流域政策局砂防室） ・令和7年6月23日に長浜市、米原市と合同で土砂災害危険箇所、土砂災害対策施設の点検パトロールを実施した。（流域政策局砂防室、長浜土木事務所）
■水防関係者間での連携、協力に関する検討					
48	水害	協議会の場を活用し、大規模な氾濫に対してより広域的、効果的な水防活動が実施できるよう関係者の協力内容について検討する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	－

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
②多様な主体による被害軽減対策に関する事項					
■市町村舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実					
49	共通	水害・土砂災害のリスク図の更新に併せて、市町村舎や災害拠点病院のリスクを確認し協議会の場を活用し、情報共有する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	－
■市町村舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）					
50	水害	協議会の場を活用し、市町村舎や災害拠点病院のリスクを踏まえ機能確保の対策について検討する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	－
3）氾濫水の排除、浸水被害軽減に関する取組					
■排水施設、排水資機材の運用方法の改善					
51	水害	長期にわたり浸水が継続する地域（干拓地等）において、災害時における排水ポンプ派遣について、国などの関係機関の連携を強化する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	－
52	水害	水資源機構との連携や、機構の対象区域外の体制について確認する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・水資源機構開催の連絡会において、連携の強化・体制の確認を実施（長浜市） ・水資源機構が主催する琵琶湖開発施設管理連絡会に参加し、機構との連携を確認（米原市）
■浸水被害軽減地区の指定					
53	水害	協議会の場を活用して、指定の予定や指定にあたっての課題を共有し、連携して指定に取り組む	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・本協議会での活動として、滋賀県が主催する村居田自治会および醒井自治会への出前講座に参加（米原市）
4）防災施設の整備等に関する事項					
■堤防等河川管理施設の整備（洪水氾濫を未然に防ぐ対策）					
54	水害	湖北圏域河川整備計画（令和3年3月）（別紙1）、「滋賀県河川整備5か年プラン（第3期）（2024年度～2028年度）」長浜土木事務所、木之本支所管内（別紙2）」により河川改修を実施する	引き続き実施	滋賀県	（長浜土木事務所） 河川整備計画 ・姉川（築堤工：右岸320m R8.5完了予定、築堤工：左岸400m R8.5完了予定、河道掘削工・護岸工 右岸380m） ・高時川（護岸工：右岸300m R8.2完了予定、護岸工：右岸170m R8.4完了予定） 5ヶ年計画 ・③姉川（河川整備計画と同じ） ・⑦天野川（護岸工：118m、2025.8完了、護岸工：103m、2026.8完了予定） （木之本支所） ・余呉川：護岸工（実施中） ・大川：河床掘削、護岸工（実施中） ・高時川：護岸工（実施中）

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
55	水害	長浜土木事務所、木之本支所管内維持管理計画に基づく維持管理を実施する	引き続き実施	滋賀県	（長浜土木事務所） ・姉川（護岸補修；73m、浚渫；15,300m3、伐竹木；7,600m2） ・高時川（浚渫；6,700m3、伐竹木；9,500m2） ・草野川（根固め工；51m、浚渫；4,900m3、伐竹木；13,100m2） ・田川（護岸補修；40m） ・丹生川（浚渫；900m3） ・弥高川（浚渫；3,900m3） ・黒田川（浚渫；1,300m3） ・梓川（浚渫；800m3） ・天野川（2,000m3） ・河川巡視点検 （木之本支所） ・高時川：浚渫工 L=308m V=3,310m3 ・余呉川：浚渫工 L=428m V=4,300m3 ・大川：浚渫工 L=807m V=2,770m3 ・大浦川：浚渫工 L=274m V=2,780m3 ・河川巡視点検
56	水害	破堤した場合に人命、資産に被害をもたらす可能性ある河川をＴランク河川と位置づけ、堤防強化対策を実施する	引き続き実施	滋賀県	浚渫（長浜土木事務所）
57	土砂災害	砂防事業実施箇所位置図により土砂災害防止施設の整備を実施する（別紙3）	引き続き実施	滋賀県	（長浜土木事務所） 勝山谷川（砂防堰堤工：堰堤工事、実施中） 十郎谷川（砂防堰堤工：工事用道路工事、完了） 板名古川（砂防堰堤改修工：工事用道路工事、完了） 寺師地区（急傾斜地崩壊対策工：崩壊土砂防護柵、完了） 下丹生地区（急傾斜地崩壊対策工：用地測量） 河内地区（急傾斜地崩壊対策工：土質調査） （木之本支所） ・西谷：溪流保全工（堰堤完了、溪流保全工第Ⅱ期完了、第Ⅲ期実施中） ・滝谷川：砂防堰堤工（堰堤完了） ・八田部：砂防堰堤工（堰堤第1期実施中） ・新谷：砂防堰堤工（詳細設計） ・横波川支流：砂防堰堤工（詳細設計）

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
■多数の家屋や重要施設等の保全対策					
58	水害	「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、流域治水対策として河川整備等を実施する	2026.3までに概成	滋賀県	（木之本支所） ・余呉川：護岸工（実施中） ・大川：築堤盛土、護岸工（実施中） ・高時川：護岸工（実施中）
■土砂・洪水氾濫への対策					
59	共通	「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づき、人命への著しい被害を防止する砂防堰堤、遊砂地等の整備や河川断面の拡大等の整備を実施する	2026.3までに概成	滋賀県	（木之本支所） ・西谷：溪流保全工（堰堤完了、溪流保全工第Ⅱ期完了、第Ⅲ期実施中） ・滝谷川：砂防堰堤工（堰堤完了） ・八田部：砂防堰堤工（堰堤第1期実施中） ・新谷：砂防堰堤工（詳細設計） ・横波川支流：砂防堰堤工（詳細設計）
■ダム等の洪水調整機能の向上・確保					
60	水害	長寿命化計画の見直しを行う	引き続き実施	滋賀県	・余呉湖において、令和6年度に見直し済み（流域政策局水源地域対策室） ・姉川ダムにおいて、令和7年度に見直し済み（流域政策局水源地域対策室） ダム長寿命化計画更新業務委託が業務完了。（木之本支所）
61	水害	ダム再生に向けた事業化の検討を行う 運用面での治水効果向上 施設改築による治水効果向上	引き続き実施	滋賀県	・令和2年5月よりダム事前放流等の運用を開始（流域政策局水源地域対策室） ・令和2年5月に締結した治水協定の基準降雨量を見直し、令和6年4月に協定を変更（流域政策局水源地域対策室） ・令和5年4月から運用している「ダム流入予測機能」の一部改良を行い、気象庁高解像度予測データに対応。（滋賀県流域政策局）
■樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保					
62	水害	河川管理者が設置している樋門について確認し、無動力化の検討を行う	引き続き実施	滋賀県	－

番号	区分	主な取組内容	目標時期	取組機関	取組状況 令和7年度（令和8年3月31日現在）
5) 減災・防災に関する取組および支援					
■水防災社会再構築・土砂災害防止対策に係る支援					
63	水害	水害に強い安全安心なまちづくり推進事業により安全な住まい方を支援する	引き続き実施	滋賀県	
64	共通	水害・土砂災害に強い地域づくり協議会の運営により市町の取組を支援する	引き続き実施	滋賀県	
■適切な土地利用の促進					
65	水害	特に水害リスクの高い地区では、水害に強い地域づくり（とどめる対策）の取組を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・ 出前講座により水害対策の取組を実施（長浜市） ・ 滋賀県が主催する村居田自治会および醒井自治会への出前講座に参加（米原市）
66	水害	安全な土地利用の誘導の取組を実施する（1/10、50cm市街化編入しないなど）	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	－
■そなえる対策の実施					
67	共通	特にリスクの高い地区では、水害・土砂災害に強い地域づくり（そなえる対策）の取組を実施する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・ 出前講座により水害対策の取組を実施（長浜市） ・ 滋賀県が主催する村居田自治会および醒井自治会への出前講座に参加（米原市） ・ 長浜市余地区、上丹生地区、下丹生地区、川合地区、長浜市虎姫地域唐国町、酢町、中野町、月ヶ瀬町、米原市村居田地区、醒ヶ井地区にて役員WGを実施した。 ・ 長浜市虎姫地域唐国町、酢町にてまちあるきを実施した。 ・ 長浜市上丹生地区にて避難訓練を実施した。（流域政策局流域治水政策室）
68	共通	地域におけるタイムライン等の作成を支援する	引き続き実施	長浜市 米原市 滋賀県	・ 出前講座などで作成方法等を啓発（長浜市） ・ 令和3年6月に更新し、全世帯に配布したハザードマップにマイ・タイムライン作成シートを折り込んでおり、地域での災害特性に応じたタイムラインの作成を推進している。（出前講座においても周知）（米原市）
■貯留浸透対策の推進					
69	水害	公共施設等での貯留設備の整備	引き続き実施	長浜市	－